

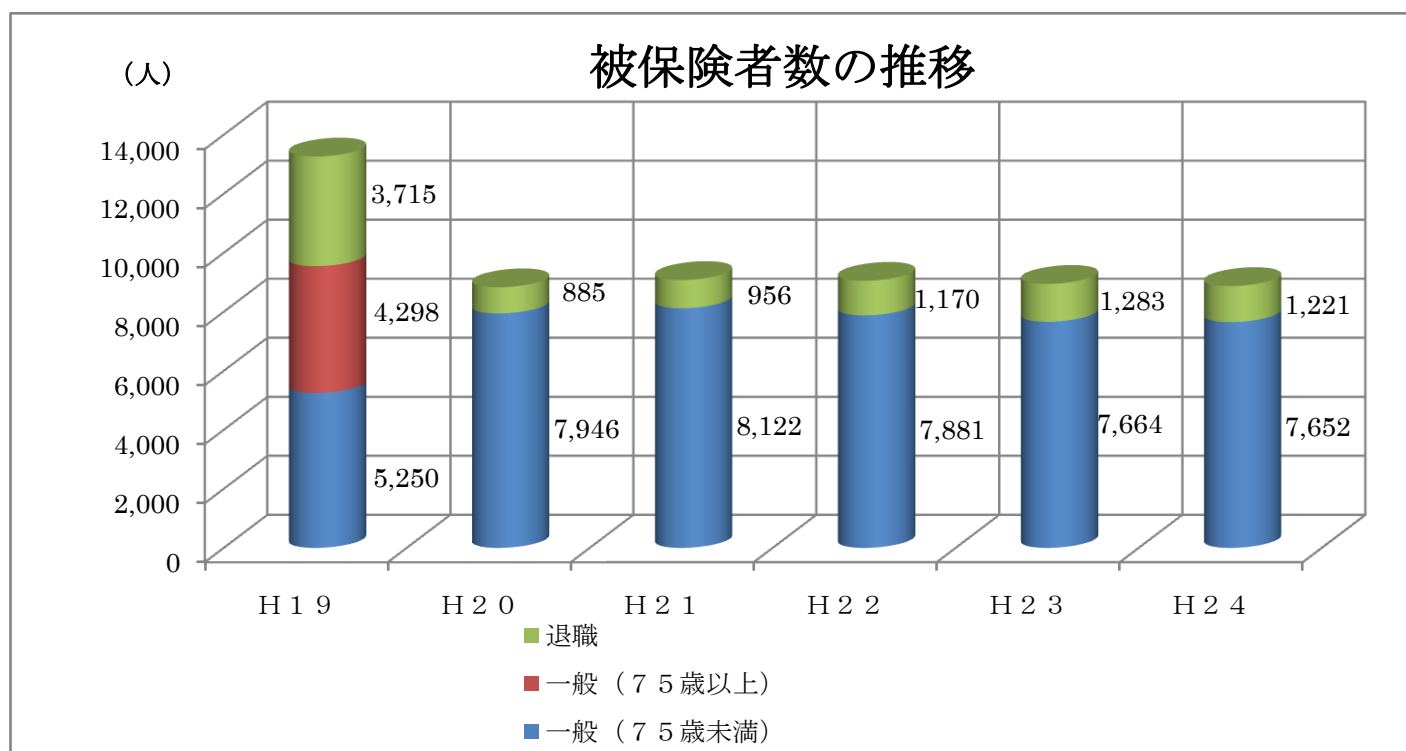
黒部市国民健康保険の財政状況

はじめに

黒部市国民健康保険の財政状況について、平成 20 年度から平成 24 年度までの特別会計の決算データを用いて、その概要をお知らせします。

被保険者数の推移

被保険者数は、平成 19 年度までは、ほぼ横ばいで推移していましたが、平成 20 年度からの医療制度改革により、一般被保険者のうち 75 歳以上の老人医療対象者が後期高齢者医療制度へ移行したことで、退職被保険者の資格を 65 歳未満とする年齢要件の改正により、被保険者の数及び構成は大幅に変化しました。



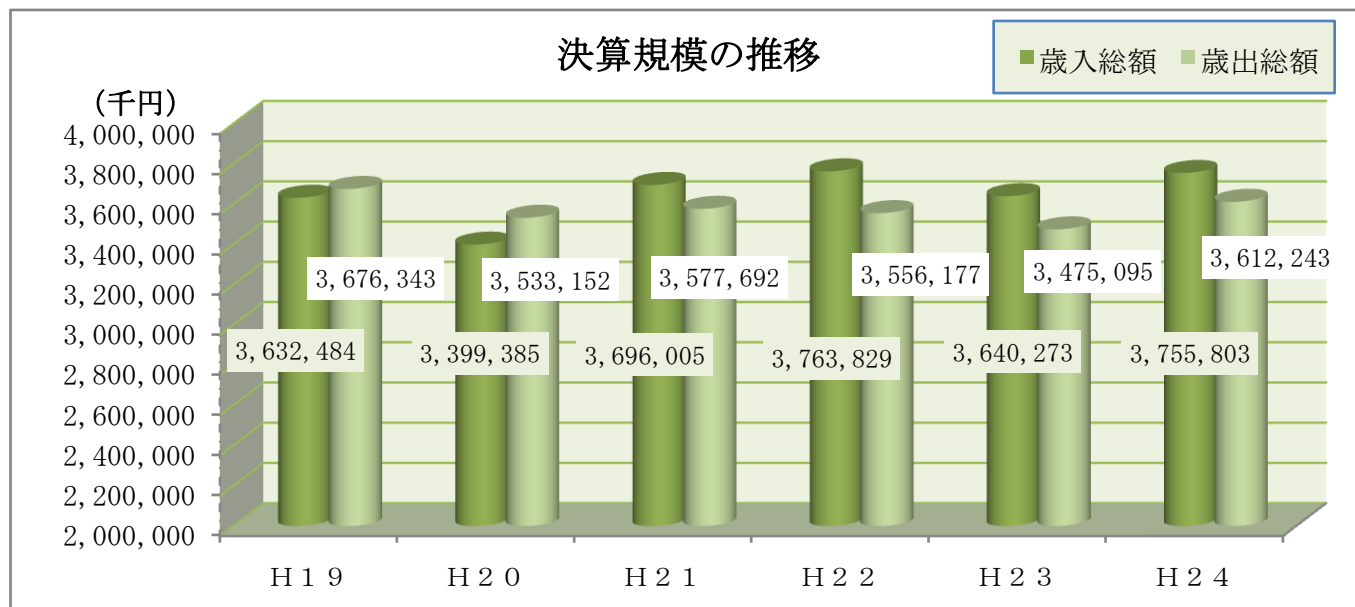
(単位：人)

区 分	H 1 9	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4
一般	5,250	7,946	8,122	7,881	7,664	7,652
一般 (75 歳以上)	4,298	0	0	0	0	0
退職	3,715	885	956	1,170	1,283	1,221
合 計	13,263	8,831	9,078	9,067	8,947	8,873

※各年度平均被保険者数 (国民健康保険月報より)

決算収支の推移

平成19年度から歳出が歳入を上回っていましたが、平成21年度では、国保税率の見直しや累積赤字に対する繰入補てんなどにより、歳入が歳出を上回りました。平成24年度においても、収支状況は比較的安定しています。



(単位：千円)

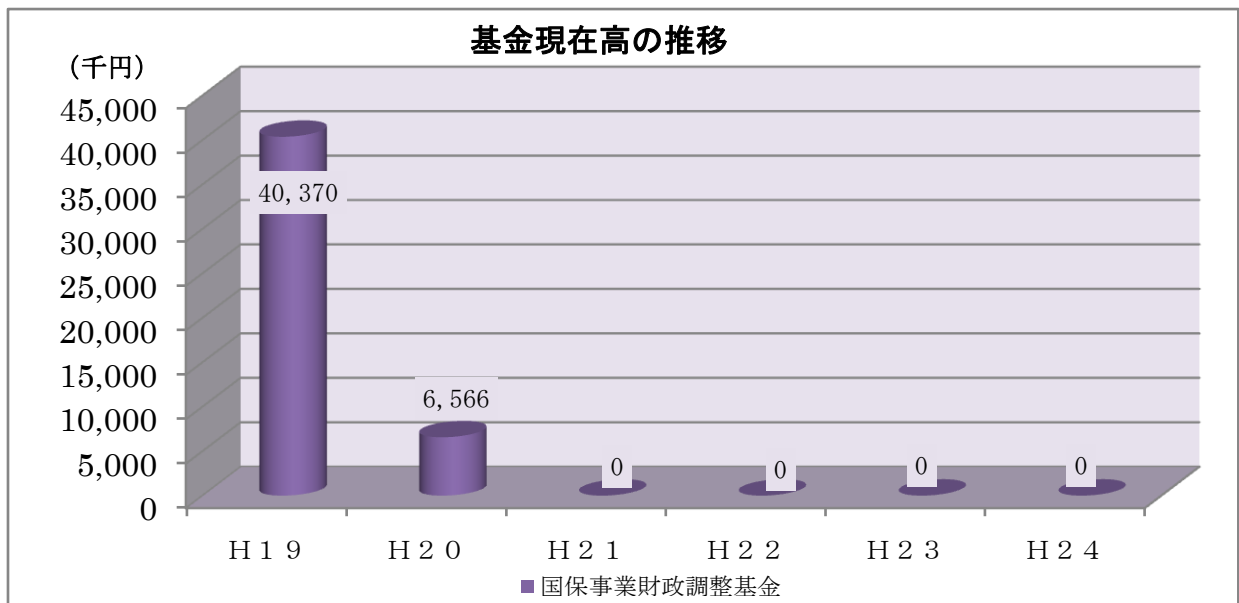
区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24
歳入総額 A	3,632,484	3,399,385	3,696,005	3,763,829	3,640,273	3,755,803
(Aのうち基金繰入金)	(110,796)	(34,281)	(6,598)			
(Aのうち赤字補てん繰入金)			(45,909)			
歳出総額 B	3,676,343	3,533,152	3,577,692	3,556,177	3,475,095	3,612,243
翌年度に繰り越すべき財源 C	0	0	0	0	0	0
実質収支(A-B-C)	43,859	133,767	118,313	207,652	165,178	143,560

実質収支：歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額。

基金（預金）現在高の推移

平成18年度より国保財政調整基金（預金）を取り崩し、医療費の給付に充当してきましたが、平成21年度末の現在高は皆無となりました。以後、収支悪化に備えるべき財源は、すべて前年度繰越金に依存しています。

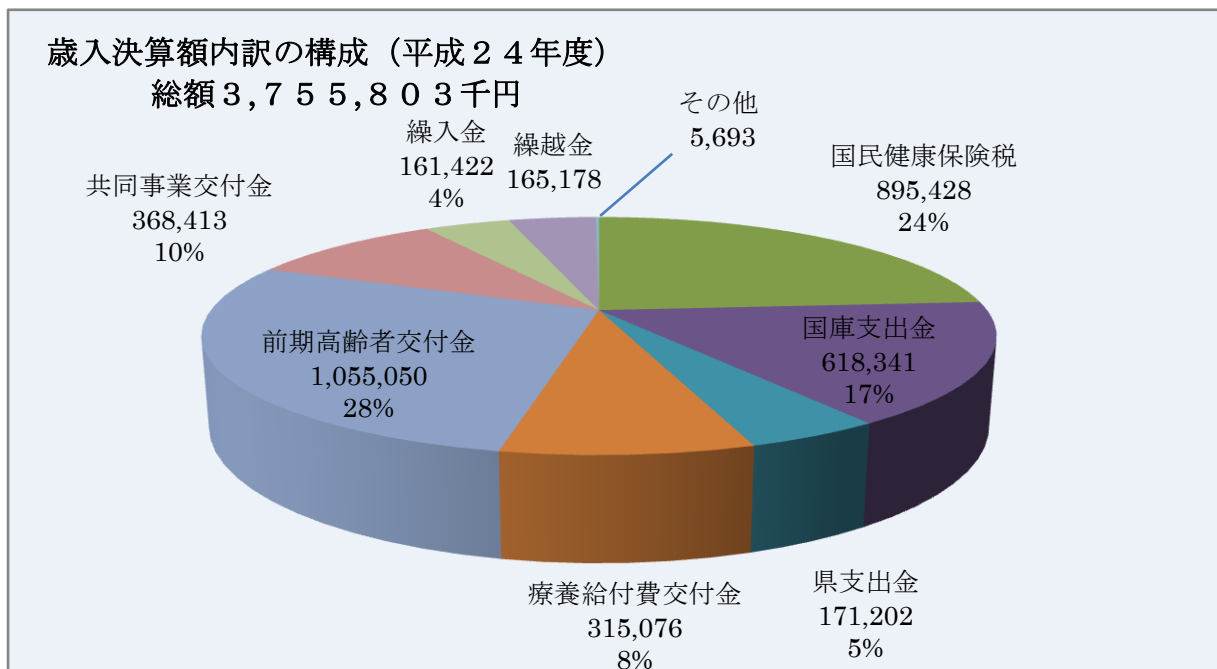
国保財政調整基金：国民健康保険事業の健全な財政運営に資するために設けられた基金（貯金）



歳入

1 歳入決算額内訳の構成

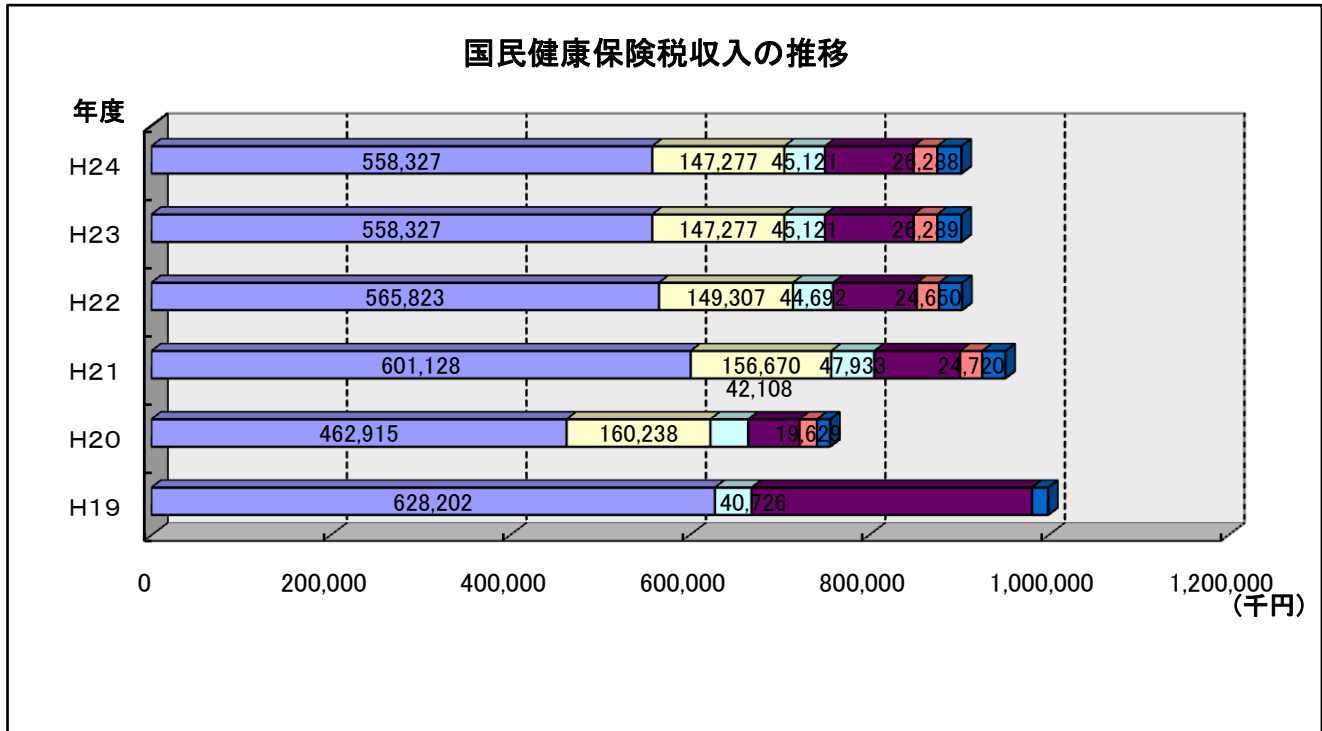
平成24年度歳入は、国民健康保険税が全体の23.8%で、その他に医療費等の給付実績等により交付される前期高齢者交付金、国庫支出金、共同事業交付金、療養給付費交付金などで構成されています。



2 国民健康保険税の推移

国民健康保険税は、一般医療分（基礎課税分）が保険税全体の6割余りを占めており、ついで、平成20年度から新たに課税された一般後期高齢者支援金分となっています。

国保財政の収支改善のため、平成21年度に保険税率を全面的に見直しましたが、所得状況の低迷、加入者の減少等により、国民健康保険税の総額は平成22年度以降、毎年減少している状況です。



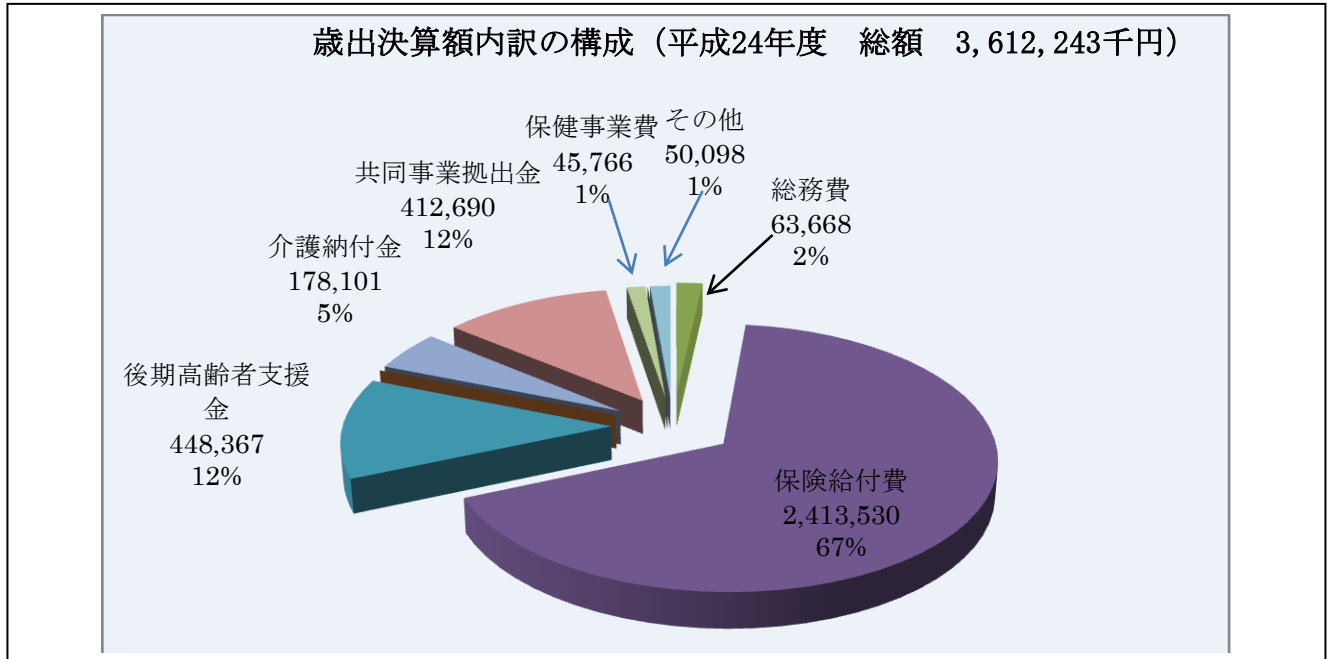
(単位：千円)

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24
一般医療分	628,202	462,915	601,128	565,823	558,327	558,472
一般後期分	—	160,238	156,670	149,307	147,277	148,517
一般介護分	40,726	42,108	47,933	44,692	45,121	42,285
退職医療分	312,756	57,074	95,597	93,433	98,872	95,049
退職後期分	—	19,629	24,720	24,650	26,289	25,386
退職介護分	17,770	14,568	25,693	25,668	26,935	25,719
計	999,454	756,532	951,741	903,573	902,821	895,428

歳出

1 歳出決算額内訳の構成

平成24年度歳出は、保険給付費が全体の約67%を占めているほか、後期高齢者支援金、共同事業拠出金、介護納付金が主な支出となっています。



保険給付費 : 疾病及び負傷に対する給付、出産、死亡に対する給付の費用

後期高齢者支援金 : 保険者から後期高齢者医療制度への拠出金

共同事業拠出金 : 県内保険者が実施する高額医療費共同事業、保険財政共同安定化事業への拠出金

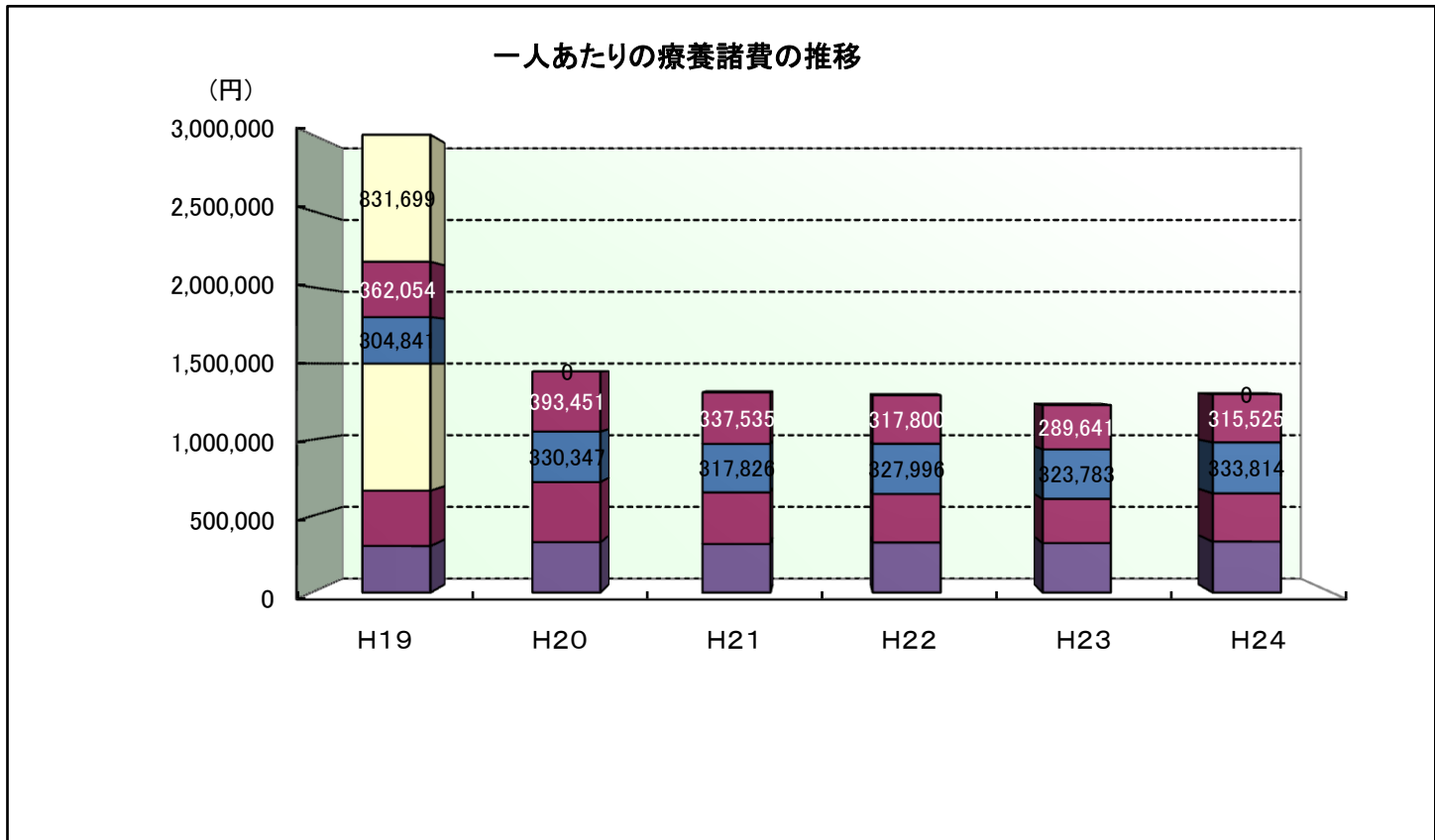
介護納付金 : 介護保険第2号被保険者分の介護保険事業納付金

(単位: 千円)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24
総務費	85,592	51,278	55,103	59,946	53,313	63,668
保険給付費	2,448,388	2,421,515	2,355,986	2,406,668	2,316,028	2,413,530
後期高齢者支援金		351,224	387,888	361,075	411,246	448,367
老人保健拠出金	560,922	103,406	53,308	1,979	27	23
介護納付金	167,930	150,136	142,131	148,935	163,893	178,101
共同事業拠出金	336,555	356,933	386,134	434,306	437,274	412,690
保健事業費	13,072	32,417	36,316	39,263	41,540	45,766
前年度繰上充用金	-	43,859	133,767	-	-	-
その他	39,851	63,884	22,384	27,059	104,005	50,098
計	3,305,163	3,676,343	3,533,152	3,577,692	3,556,177	3,612,243

2 一人あたりの療養諸費の推移

一般被保険者老人分が平成20年度から後期高齢者医療制度に被保険者が移行したことにより、全体分の一人当たり療養諸費の額は低下しました。一般被保険者若人分と退職被保険者分は近年安定していますが、医療技術の高度化などにより、平成24年度は若干増加しています。



(単位：千円)

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24
一般(若人)	304,841	330,347	317,826	327,996	323,783	333,814
退職	362,054	393,451	337,535	317,800	289,641	315,525
一般(老人)	831,699	-	-	-	-	-
全体	491,599	336,671	319,902	326,678	318,887	331,297

※療養諸費とは、黒部市国民健康保険負担分と自己負担金及び公費負担金を合算した医療費